



いのちと暮らしを支える区政へ



住民福祉の向上に向け補正予算に賛成 賛成多数で可決

高齢者の補聴器購入費助成の補助単価増額

第2回定例会の補正予算には、高齢者補聴器購入費助成における補助単価の増額経費が計上されました。助成限度額が、住民税非課税の方は、45,700円から48,300円に、住民税課税の方は22,900円から24,200円にそれぞれ引き上がりました。

昨年度は、当初見込みを超える申請があり、多くの区民に歓迎されています。今年度も、当初予算を超える申請があった場合、昨年同様に補正予算等で申請者全員に補助が行き渡るよう求めました。

障害児保育に杉並区独自支援を実施 保育士増員へ

地域型保育事業所（19名以下の少人数保育で、0歳から2歳児までの乳幼児を預かる事業）で、障害児や要配慮児童が通う場合、保育士を増員できるように、区が独自に財政支援する費用も計上されました。

保育現場では人的サポートが必要となっており、職員体制の拡充に踏み出したことは重要です。



記者会見で補正予算を説明する岸本聡子区長

◆令和6年度杉並区一般会計補正予算（第3号）に対する各会派の賛否

会派・人数	自民	共産	立憲	公明	無所属	維新	生ネ	れ耕	安心	参政	革新	セング	緑わ	杉共	無	杉ク	f r
賛否	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○

【賛否】○/賛成、×/反対。「維無」は1名が議長の為、賛否は3名のみ表明(当日、議長は欠席)。「公明」は1名が副議長の為、賛否は5名のみ表明。

【会派の正式名称】自民/杉並区議会自由民主党、共産/日本共産党杉並区議団、立憲/立憲民主党杉並区議団、公明/杉並区議会公明党、無所属/都民ファーストの会、維新/維新・無所属議員団、生ネ/区議会生活者ネットワーク、れ耕/れいわを耕す、安心/安心・安全杉並の会、参政/参政党杉並、革新/都政を革新する会、セング/杉並をセンタク致し候、緑わ/緑の党グリーンズジャパン、杉共/杉並わくわく会議、共生/共に生きる杉並、無/無所属(堀部)、杉ク/区政杉並クラブ、fr / far right。

補聴器購入費助成の補助単価増額を喜ぶ高齢者の声



「だんだん聞こえが悪くなる方も増えており、補聴器をつけようとする方も増えている。助成金の増額は嬉しい。」

高齢者が集う食堂の関係者

和氣みき、小池めぐみ両議員が一般質問

第2回定例会で、日本共産党杉並区議団は、和氣みき、小池めぐみ両議員が一般質問しました。

※質問全文は区議団ホームページに掲載しています。区議会ホームページでも録画映像をご覧になれます。

▶生活保護世帯への夏季加算検討を求める

和氣議員は、生活保護について、質問しました。群馬県桐生市で生活保護受給者に保護費を全額支給せず、1日1,000円ずつの分割支給を行ったり、本人の同意なく印鑑を使用した問題を取り上げ、基本的人権を踏みにじる行為で許されることではないと指摘。杉並区が、扶養照会を拒む申請者の意思の尊重、生活保護制度の周知ポスター作成など、生活保護行政を前進させていることを評価しつつ、水際作戦を行わないための職員への指導について問いました。また、熱中症から命を守るために、受給者に対するエアコン設置の有無や使用状況についての調査、夏季加算についての検討を求めました。



区は「職員が相談者の声に丁寧に耳を傾け、一緒に生活上の課題を解決できるよう指導に努めている。生活保護が必要な申請者は受給につなげている」と答弁。夏季加算について「東京都が光熱水費等、大都市の実態を踏まえた扶助費の算定を国に要請していると聞いている。この動向を見据え、必要な支援を続けていく」と答えました。

深刻な猛暑 対策求め、緊急申し入れ

日本共産党杉並区議団は、深刻な猛暑から区民のいのちと暮らしを守るための緊急対策について、岸本区長に申し入れを行いました。

全文は右QRコードからご覧になれます。



申し入れ項目の要旨(一部抜粋)

- 生活保護世帯、高齢者・障害者・低所得世帯、ひとり親世帯等を対象としたエアコンの購入等の補助制度を創設すること。上記世帯を対象にエアコンの電気代の補助制度を検討すること。
- 保育施設、学校等区立施設に設置されているエアコンについて、老朽化等の状況を把握するために各施設から聞き取り調査を行い、買替、修理、メンテナンス等で適切な室温が維持できるよう対応すること。
- 区立小中学校の給食室をはじめ、すべての居室にエアコン設置を順次すすめること。小中学校の断熱化対応については、長寿命化改築の対象校以外の学校施設についても対応を進めること。
- 「熱中症警戒アラート」などの警戒情報を区民に分りやすく周知するとともに、クーリングシェルターの早期設置と設置場所の周知を丁寧に行うこと。
- グラウンド等、屋外の区立施設の使用について、熱中症予防のためにキャンセルした場合は、施設使用料の徴収や利用制限を行わないこと。



くすやま美紀(団長)
☎080-5531-8236
荻窪5-15-19-704



山田耕平(幹事長)
☎090-9973-0941
善福寺2-2-11



富田たく(副幹事長)
☎090-9001-5249
高円寺南3-59-7-301



酒井まさえ
☎090-9325-5676
堀ノ内1-9-7



小池めぐみ
☎090-5516-3284
阿佐谷北1-3-9



和氣みき
☎090-4154-9786
浜田山3-26-27富貴ビル1F

岸本区政スタートから2年 「住民参加」と「対話重視」の区政に前進

▶ 住民参加と対話重視の岸本区政の取り組みの推進を

小池議員は、住民参加の取組とまちづくりについて、質問しました。

岸本区政のもと、住民参加の取り組みが進められており、まちづくり、気候区民会議、子どもの居場所づくりなど、様々な分野で対話の場が持たれ、区民が区政に参加する貴重な機会となっています。



小池議員は、変化を感じている区民の声を紹介。これまでの取り組みがもたらしている変化について区長の認識を問いました。

区長は「区長就任からまもなく2年。数々の場面で対話の区政の取り組みを精力的に行ってきた。区民が区政に意見を述べ、区政運営の一部を自らが担うという区政参画、さらには、区政を区民一人ひとりが自らのものと感じることができる住民自治の実現こそが究極の目標にある」と答弁。「今後も力を尽くす」と述べました。

(仮称) デザイン会議「はじまりの会」を開催

都市計画道路の地域(西荻窪・高円寺・南阿佐ヶ谷)について、地域住民と杉並区が、地域の将来のまちづくりについて一緒に考え協働していく場として最初のデザイン会議を開催しました。今後3地域に分かれそれぞれ開催される予定です。



●デザイン会議参加者のコメント
働く世代や、若い人など様々な世代が参加していて、地域課題や区政に関心がある人と意見交換することができた。こういう場をもっと作ってほしいです。

●施設再編に関する地域ワークショップに参加した方のコメント

「これまでは一方的な説明だったが、ワークショップに参加し区政の大きな変化を感じている。行政と住民が共に考えること、住民同士が意見交流できる場となっている」

「杉並区での公有地でのAV撮影の禁止を求める陳情」

▶ 党区議団ほか、36名の議員が不採択へ

杉並区への申請等をせず、無断で区立公園を使用したAV撮影が行われたことを受け、陳情が提出されました。陳情は、区内全ての公有地で、撮影するシーンの如何にかかわらず、AV全ての撮影の禁止を求めるというものです。

▶ 公有地利用の一律制限は、憲法で保障されている表現の自由や、その他の活動の制限にもつながる可能性



杉並区の区立公園条例では、AVに限らず映像の撮影など、物件を設けない占有を行う場合、占有許可申請を行うことが必要とされています。その際、区は、申請された書類から使用目的や作品の概要等を確認し、暴力行為や公序良俗に反するものが含まれていないか確認し許可しています。

今回の陳情にかかわる撮影について、制作会社が区への申請を行わずに実施したことは問題です。しかし、区として制作会社に抗議し正式に謝罪を受けており、公園での撮影については公序良俗に反する行為そのものは行われていませんでした。

陳情者は、撮影するシーンにかかわらず、AV全ての撮影の禁止を求めています。暴力行為や公序良俗に反する利用は現行のルールによってすでに制限されており、正当な理由なく公有地の利用を一律に制限することは、憲法で保障されている表現の自由や、その他のあらゆる活動を制限することに繋がる恐れがあります。区の答弁でも、法律の専門家からもこうした指摘とともに、慎重な判断が必要との見解を受けていることが述べられました。

▶ ハラスメント防止対策を求めて 5会派16名の超党派議員で要請行動を実施

陳情審査に際し、陳情者から追加配布された資料はAVの性行為シーンの写真がマスクングされずに掲載されていました。性的写真を見るか否かは見る側が選択するものです。しかし、今回、委員や職員への許可をとることなく配布されたことは、見たくない側の権利を侵害するもので、セクシュアルハラスメントに該当するものです。委員や職員の人権も守られるべきです。

さらに、陳情とは関係ない、SNS上にアップされている個人が特定できる顔写真を無断流用し、あたかもAVと関係があるかのように結びつけた資料も配布されました。これら資料が配布されたことは、不適切であり、議会運営上の課題として、議長・副議長に対し、再発防止等を求め超党派議員での要請行動を実施しました。

要望書はこちらの区議団HPで▶



◆「杉並区での公有地でのAV撮影の禁止を求める陳情」を不採択とすることに対する各会派の賛否

会派・人数	自民	共産	立憲	公明	無所属	維新	生ネ	れ耕	安心	参政	革新	セング	緑わ	杉共	無	杉ク	f r
賛否	○	○	○5 ×1	○5 副議長1	×	○3 議長欠	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×

【賛否】○/賛成、×/反対。「無」は1名が議長の為、賛否は3名のみ表明(当日、議長は欠席)。「公明」は1名が副議長の為、賛否は5名のみ表明。

【会派の正式名称】自民/杉並区議会自由民主党、共産/日本共産党杉並区議団、立憲/立憲民主党杉並区議団、公明/杉並区議会公明党、無所属/都民ファーストの会、維新/維新・無所属議員団、生ネ/区議会生活者ネットワーク、れ耕/れいわを耕す、安心/安心・安全杉並の会、参政/参政党杉並、革新/都政を革新する会、セング/杉並をセンタク致し候、緑グ/緑の党グリーンズジャパン、杉わ/杉並わくわく会議、共生/共に生きる杉並、無/無所属(堀部)、杉ク/区政杉並クラブ、fr/far right.

▶ 公園の使用許可の周知に務め、住民の不安への丁寧な対応を

社会の中に性別による格差、不正義が根強くあり、女性の権利が尊重されず、性が気軽に商品化され、性産業もまた性搾取に加担していることは大きな問題です。性の商品化が、日常の中であまりにも多く目に入ることで、性犯罪などの被害に女性や子どもが多く遭うことなど、女性や子どもの権利は日ごろから脅かされています。そのことで陳情者を含む多くの女性も不安を覚えていることには強く共感するものです。公園や公道を含む杉並区内で、公序良俗に反するシーンの撮影などがおこなわれていた場合には、どこに連絡をしたらいいかなどの情報発信を適切に行うこと、不安を覚える状況があった場合には公園の見回りの強化や警察との連携も適切に行うことが必要です。また、公園の占有許可申請に関してもわかりやすい情報周知を心掛けることを、区に要望しました。

田中ゆうたろう議員がまたまた暴言

本会議最終日、田中ゆうたろう議員の本会議場での、陳情に対する討論の発言内容について抗議しました。議事に関係のない発言、個人を誹謗する発言、わが党区議団をはじめ、公党や他会派議員を侮辱する内容が含まれており、議長からの議事整理に関する発言も軽視する等、異常な内容でした。会派として抗議し、発言の撤回と関係者への謝罪を求めました。

党区議団の抗議を受け、議長から、発言の内容を精査すると宣言がありました。

引き続き、議会の正常化に向けて力を尽くします。

杉並区議会 議会中継・会議録検索システムより

田中ゆうたろう議員の反対討論
(動画 16:30 から)
くすやま美紀議員の賛成討論
(動画 1:10:00 から)

